


様式第2号(第9条関係)

会議録

会議の名称	ふじみ野市立小・中学校学区審議会			
開催日時	令和5年9月21日(木) 開会時刻 午後6時30分 閉会時刻 午後7時45分			
開催場所	ふじみ野市役所第2庁舎3階 B301会議室			
出席した者の氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
	会長	大津 朋子	教育長	朝倉 孝
	副会長	神田 享佑	教育部長	山中 昇
	委員	星野 弘明	事務局	石川 聖徳
	委員	越川 直樹	事務局	寒竹 幸二
	委員	清水 篤史	事務局	市井 真澄
	委員	山崎 祐一		
	委員	加藤木 康弘		
	委員	川田 克己		
会議の議題	<ul style="list-style-type: none"> ・諮問 ふじみ野市立小・中学校通学区域（ふじみ野市上福岡一丁目8番8号外）の編成について ・今後のスケジュールについて 			
会議の公開又は非公開の別	公開			
会議の非公開の理由				
傍聴人の数	0人			
発言の内容	別紙「発言の要旨」のとおり			
会議資料	別添のとおり			
事務局	教育部 学校教育課			
議事の確定	確定年月日	令和5年9月29日		
	記名押印	役職名 会長 大津 朋子 		

別紙

発言者	発言の要旨
教育長	教育長挨拶
清水委員	<p>大津委員を会長に推薦（全員承認）</p> <p>神田委員を副会長に推薦（全員承認）</p>
大津会長 神田副会長	<p>会長を受諾、就任の挨拶</p> <p>副会長を受諾、就任の挨拶</p>
大津会長	<p>諮問書交付を教育長からお願いします。</p>
教育長	<p>ふじみ野市立小・中学校通学区域、ふじみ野市上福岡一丁目8番8号外の編成について、ふじみ野市立小・中学校学区審議会条例第1条の規定により、審議会の意見を求めます。</p>
大津会長	<p>諮問内容の説明を事務局からお願いします。</p>
事務局	<p>現在、上野台小学校の通学区域については、学校規模の観点から検討課題となっています。当該通学区域のうち、住居以外の大規模な土地である西友上福岡店が令和5年11月15日をもって閉店する告知がありました。</p> <p>このことから、西友上福岡店敷地や上福岡駅周辺敷地において、住宅系の大規模な開発計画が生じることも想定されます、そのため、当該地区については一旦上野台小学校及び葦原中学校の通学区域から外し、将来的に住居等の開発が見込まれる時点で、学校の適正規模や通学距離及び登下校の安全、将来的な人口推計、地域の方々の意見などを考慮し、子ども達が充実した学習環境の中で過ごすことができるよう、改めて学区審議会を開催のうえ、通学区域の編成をご審議いただきたいと考えております。今回の審議会においては、教育委員会の諮問案をご審議いただき、答申のおまとめをお願いしたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>(教育長退席)</p>

大津会長	<p>諮問に関する学校等の状況についての説明を事務局からお願いします。</p>
事務局	<p>(資料に基づき説明)</p> <p>今回関連する小・中学校の施設状況については、昭和40年代に建築され校舎の老朽化対策として、順次大規模改造工事を行ってまいりました。また、新たな住宅開発により児童が増加し、大規模校である上野台小学校については、教室不足解消のため令和元年度に校舎の増設工事を行っています。上野台小学校は、児童総数844人、学級数が通常学級25学級、特別支援学2学級の合計27学級の状況にあります。令和2年度に大原地区の大規模共同住宅区域を元福小学校へ学区再編したことにより、令和7年度には児童数795人、通常学級24学級に減少する見込みであり、大規模校が解消する方向に向かっています。葦原中学校については、令和11年度に向けて生徒数は微増していくと見込んでいます。</p> <p>今回の諮問につきましては、上野台小学校の学校規模の観点から将来的な学区の見直しを検討するために、当該区域を上野台小学校、葦原中学校の通学区域から一旦外すものとなっております。</p>
大津会長	<p>委員より質問、意見等があればお願いします。</p>
越川委員	<p>児童生徒数の推計について、西友敷地が宅地化した場合でも、上野台小学校の児童数は減少することが見込まれているため、そこまで大きな問題にならない気がしますが、いかがでしょうか。</p>
事務局	<p>上野台小学校は、通常学級25学級の大規模校となっており、プレハブの校舎や職員室を使用している状況です。今後、駅周辺や西友敷地に大規模な住宅が建つと、大規模校が解消されないことが懸念されることから、一旦学区から外させていただきたいと考えております。</p> <p>また、大原地区の大規模共同住宅については、令和5年5月1日時点の世帯数が190世帯となっておりますが、住宅全体の戸数が約700戸となっておりますので、葦原中学校への影響は今後の入居状況について変わってくると思います。</p>
委員	<p>児童・生徒数の推計は、入居者に対してどの程度を想定していますか。</p>
事務局	<p>約700戸のうち児童・生徒数の推計は、未就学児が戸数に対して30パーセント程度、小学生が10パーセント程度、中学生が5パーセント程度と</p>

	見込んでおります。 西友敷地の今後の土地利用については、何も決まっていない状態です。開発の状況によっては、児童数等に大きな影響が及ぼすことも懸念されます。大規模な開発計画が判明した後で、学区を変更するとなると問題が生じる可能性もありますので、開発内容が決まる前に一旦学区から外させていただきたいということです。今後、開発の状況が判明した段階で、改めて上野台小学校と葦原中学校の児童・生徒数の推計等に基づき、検討させていただければと思います。
越川委員	場合によっては、上野台小学校と葦原中学校の学区に戻すこともあるのでしょうか。
事務局	土地利用が、児童数等に大きな影響を及ぼすものでなければ、場合によっては戻すという選択肢もあるとご理解いただければと思います。
越川委員	市内に白地になっているところはあるのでしょうか。
事務局	大原地区の大規模共同住宅地区についても、どのような土地利用がされるか判明する前の段階で一旦白地とし、確認ができた段階で学区再編させていただいた経緯があります。
大津会長	当該地区を一旦学区から外し白地にする意図について、説明いただきました。他にご質問、ご意見はございますか。
川田委員	開発計画が判明してから学区を決め直すということによいですか。
事務局	そのとおりです。
川田委員	参考までに、住宅系の開発となった場合に、どこの学区に設定するか案がありますか。西小学校の学区となる可能性はありますか。
事務局	開発の規模にもよりますが、隣接する西小学校の学区が候補となることもあると思います。
川田委員	元福小学校の学区にする可能性はありませんか。

事務局	学区が飛地になることから、元福小学校の学区となることは考えづらいと思います。
越川委員	学校の規模や教室の空き状況は分かりますか。
事務局	西小学校については、令和5年度の状況で19教室を使用しています。利用可能教室は27教室でございます。
越川委員	東武東上線を超えての通学となるので、どのような通学路になるのか、住宅系となる開発が分かった後に先送りにせず、想定しておきたいのですが。
事務局	仮に西小学校の学区を候補にするとなった場合は、安全性や通学時間などの問題を考慮する必要があります。駅の中を通学路とすることについては、富士見市でも同様の事例があると認識しておりますので、そのような方向性になれば東武鉄道にご相談させていただくことが想定されます。
大津会長	まずは開発がどうなるか分からない状態で、後々トラブルにならないために、該当地区を白地にするということが今回の審議の趣旨です。今後についての様々な意見が出ましたが、情報収集を行い検討していかなければならない事項であると思います。
川田委員	既存の住居がある地区の学区を動かすというのは大変な作業なのか。
事務局	地域の方のご理解をいただくことが必要です。
大津会長	委員の質問等は以上になりましたので、今後のスケジュール案について事務局より説明をお願いします。
事務局	本日は教育委員会からの諮問として、上福岡一丁目8番8号外の通学区域を上野台小学校及び葦原中学校の通学区域から一旦外すということについて、ご審議頂きました。本日の審議の結果、諮問させていただいた方針案に沿ったご意見等をいただきましたことから、第2回審議会を開催するのではなく、今回の会議で答申案を固めさせていただけたらと考えていますが、いかがでしょうか。

大津会長	事務局より本日の審議会において、該当区を白地にするという方針を決定する提案がありましたが、いかがでしょうか。 (全員賛成)
大津会長	全員賛成でよろしいでしょうか。ありがとうございます。それでは答申案があるようでしたら、事務局より説明をお願いします。
事務局	答申案について、主に2つの事項を記載させていただきました。1つ目は上野台小学校の学校規模に関することです。西友上福岡店敷地や上福岡駅周辺敷地において、住宅系の大規模な開発計画が生じた場合、上野台小学校の適正規模の確保に影響を及ぼす可能性があることを記載させていただきました。 2つ目は当該通学区域について、上野台小学校及び葦原中学校の通学区域から一旦外し、将来的に住居等の開発計画が見込まれる時点で学校の適正規模や通学距離及び登下校の安全、将来的な人口推計、地域の方々のご意見等を考慮し、子ども達が充実した学習環境の中で過ごすことができるよう通学区域を再編成することが望ましいということで答申をまとめさせていただきました。
大津会長	委員よりご質問、ご意見等ありましたら、お願いします。 (意見無し)
大津会長	では、事務局が作成したこの答申案に、今までご意見いただいたものが網羅されていると判断して、教育委員会に提出してよろしいでしょうか。 (全員賛成)
大津会長	答申書内容につきましては、事務局が示した答申案のとおりとすることに決定しました。
事務局	本日決定いただいた答申につきまして、後日、大津会長より教育委員会へご提出いただきます。それを受け、教育委員会会議に答申の報告及びふじみ野市小・中学校通学区域に関する規則改正の議案について審議していただく予定です。了承された場合、規則改正は公布の日から施行いたします。また、西友上福岡店敷地の開発計画が判明した時点で、改めて学区審議会を開催のうえ、ご審議いただきたいと思いますと考えております。
大津会長	会長挨拶
神田副会長	閉会の挨拶